

水源の状況と天候の見通し

(5月～7月)

1	東海地方の天候（4月）	1
2	ダム地点の降水量（4月）	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	（1）水源の状況	2
	（2）東海地方の3か月予報（5月～7月）	4

令和元年5月9日

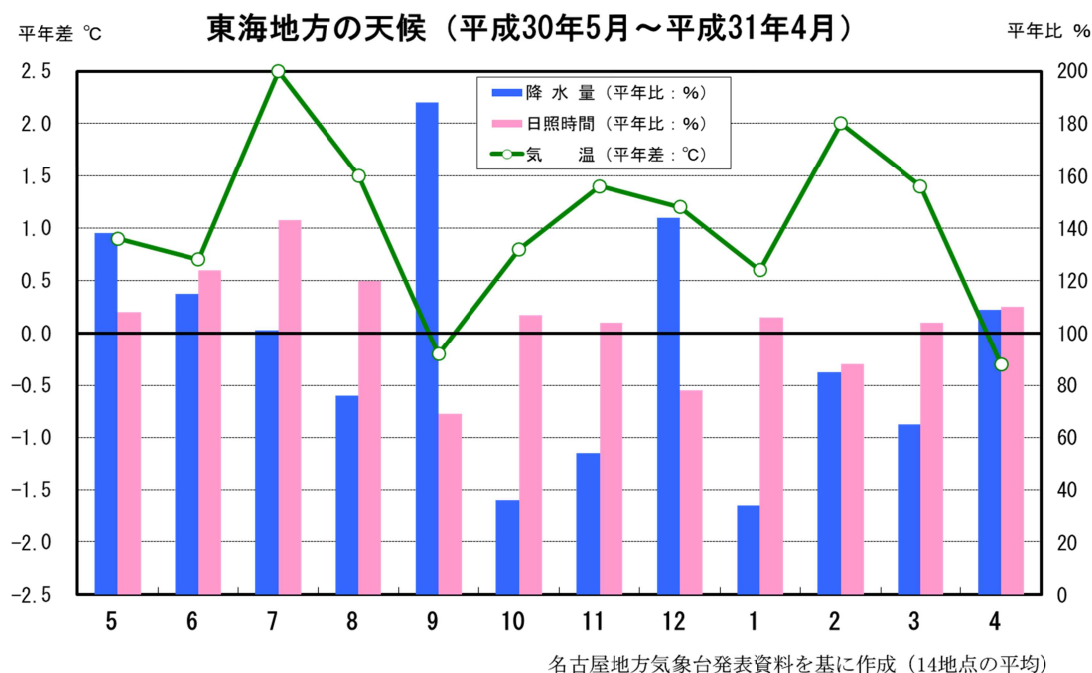
(公財) 愛知・豊川用水振興協会

<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(4月)

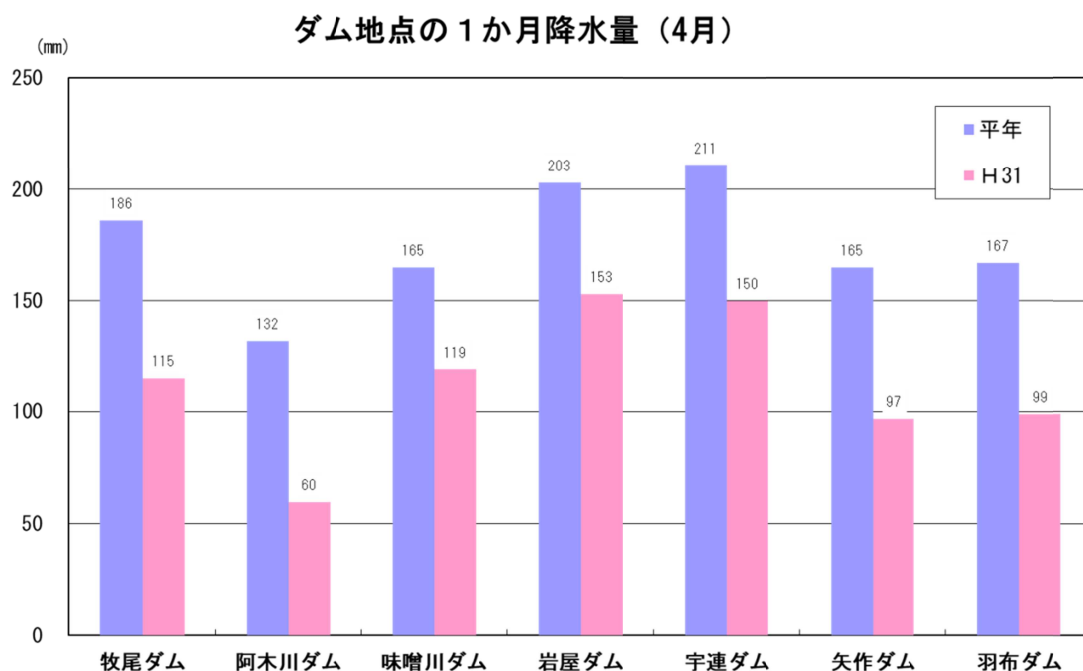
高気圧と低気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わりました。高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、30日は低気圧が本州の南岸を通過した影響で大雨となった所がありました。一方、上旬と下旬には寒気が流入し岐阜県や静岡県では雪の降った所もあり、気温の変動が大きくなりました。月平均気温は「平年並」、月降水量は「平年並」、月間日照時間は「多い」となりました

(名古屋地方気象台 令和元年5月7日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(4月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比65%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

平成31年4月30日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

H31.4.30

水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	25,441	37.4	73.0	△ 35.6
阿木川ダム	22,000	13,712	62.3	87.9	△ 25.5
味噌川ダム	31,000	30,627	98.8	98.8	△ 0.0
岩屋ダム	61,900	44,078	71.2	60.9	+ 10.3
豊川水系					
宇連ダム	28,420	4,223	14.9	82.5	△ 67.6
豊川用水全体	51,820	19,860	38.3	91.4	△ 53.1
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	39,400	60.6	75.8	△ 15.2
羽布ダム	18,461	5,400	29.3	89.8	△ 60.5

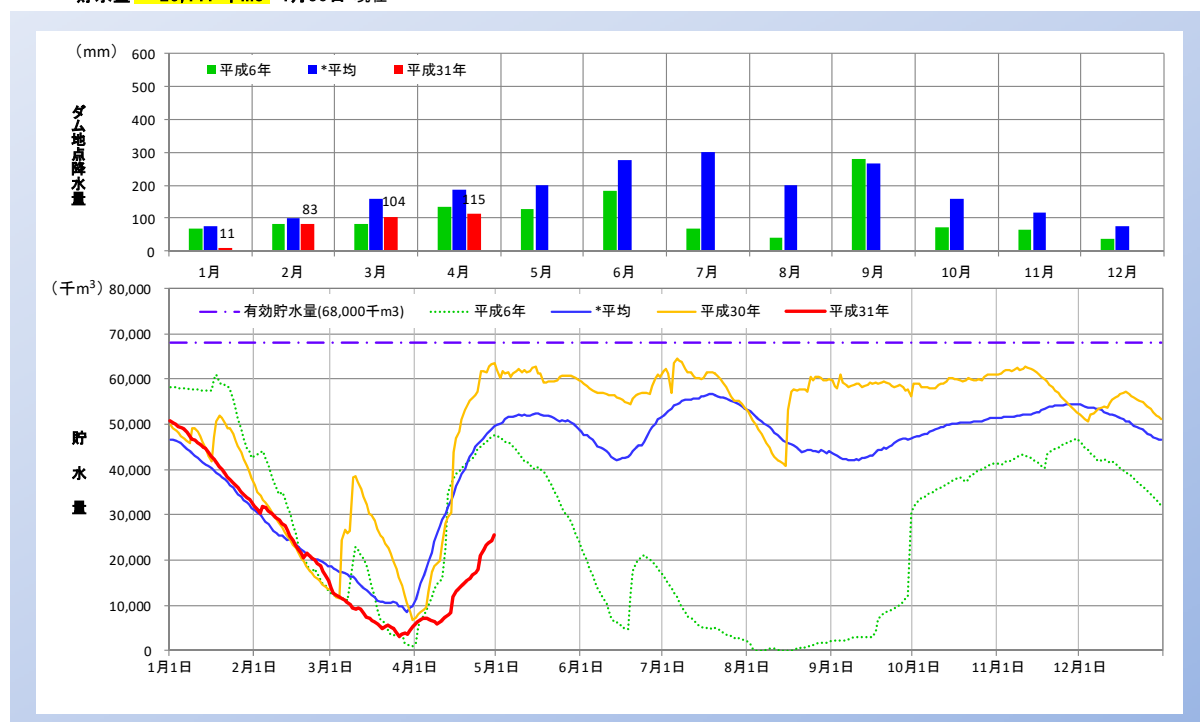
注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **25,441 千m3** 4月30日 現在

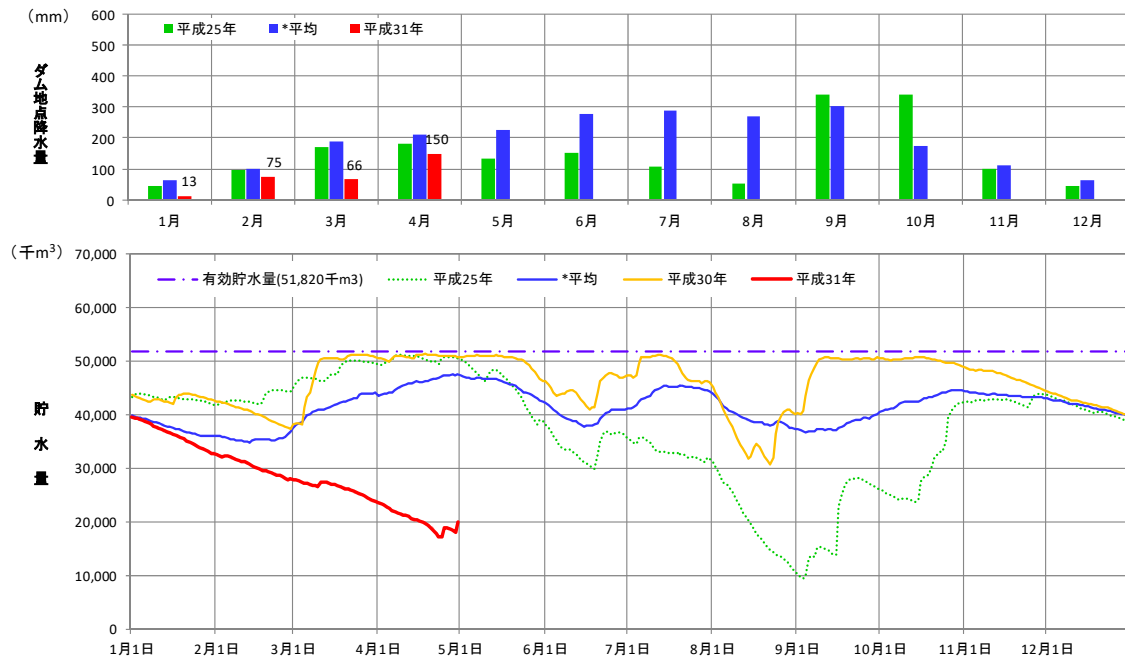


*平均: 昭和37年1月から平成30年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aitoyosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

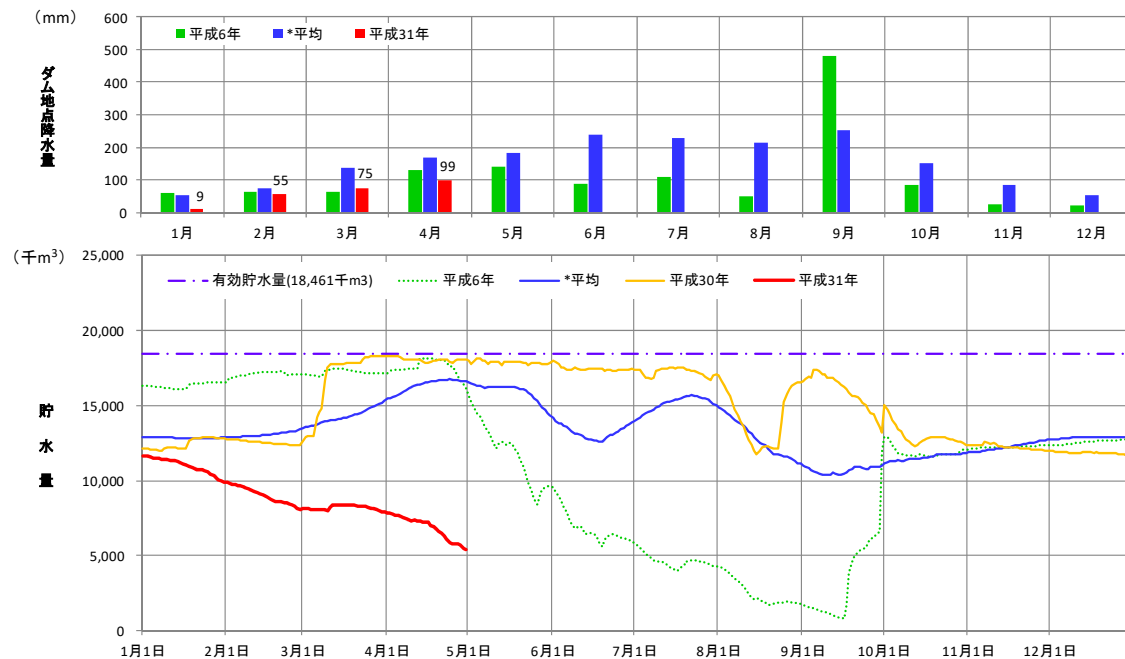
貯水量 **19,880 千m³** 4月30日 現在



*平均: 平成14年4月から平成30年12月 (雨量は昭和43年4月から平成30年12月)
(データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **5,400 千m³** 4月30日 現在



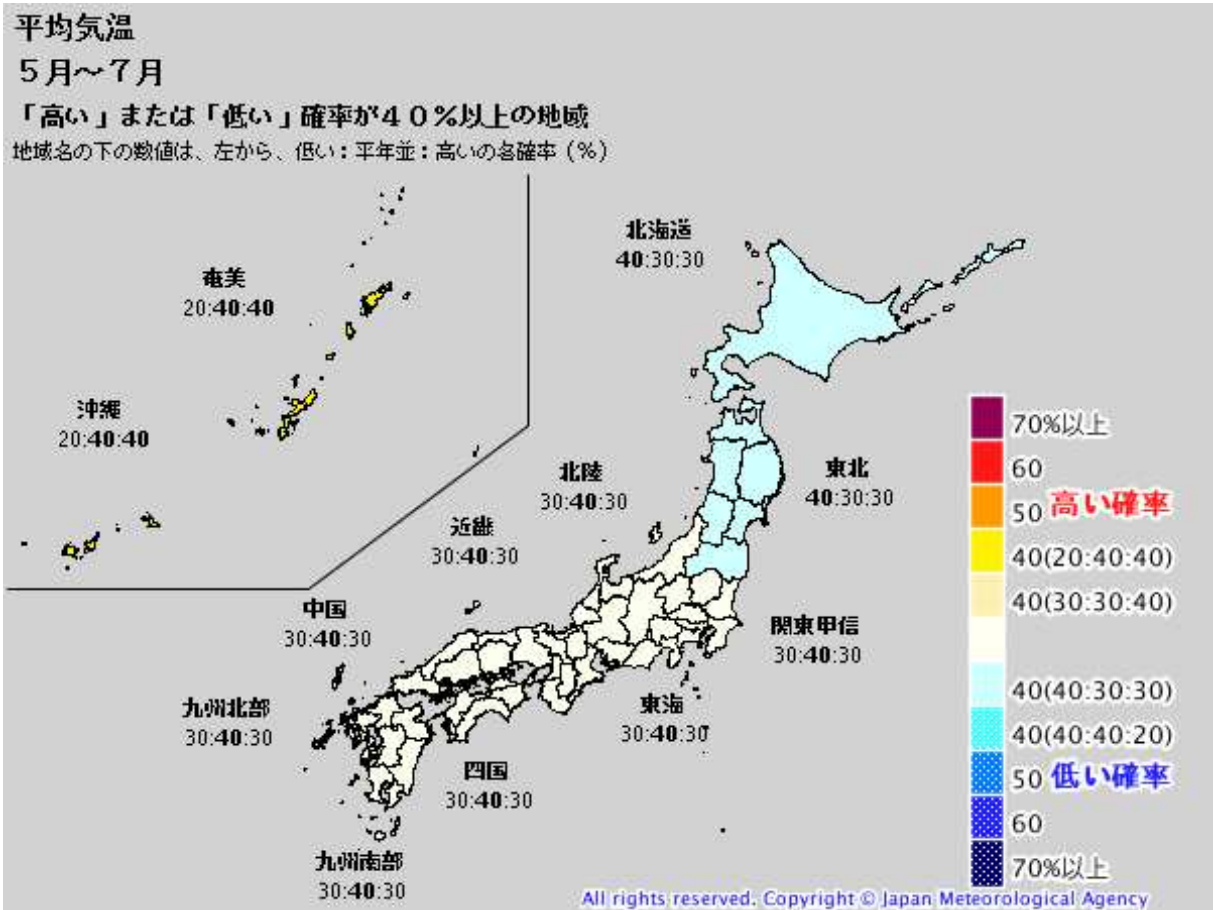
*平均: 昭和39年1月から平成30年12月
(データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(5月～7月)

(名古屋地方気象台 平成31年4月24日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般（5月～7月）の平均気温は、下図のように、低い確率が30%、平年並が40%、高い確率が30%の予報となっています。



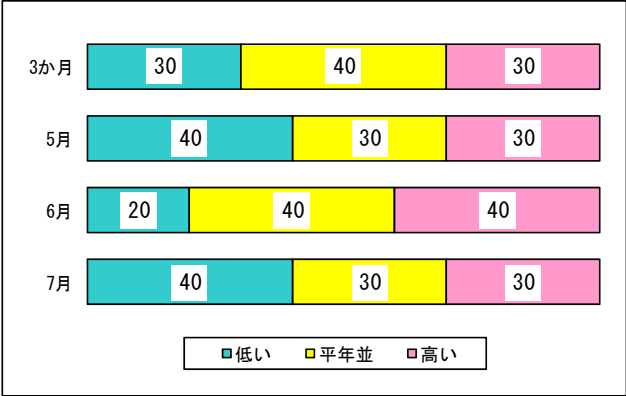
同様に、5月から7月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5 段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[0]、5月は[-1]、6月は[+2]、7月は[-1]となります。

気温の各階級の確率（%）

（東海地方）



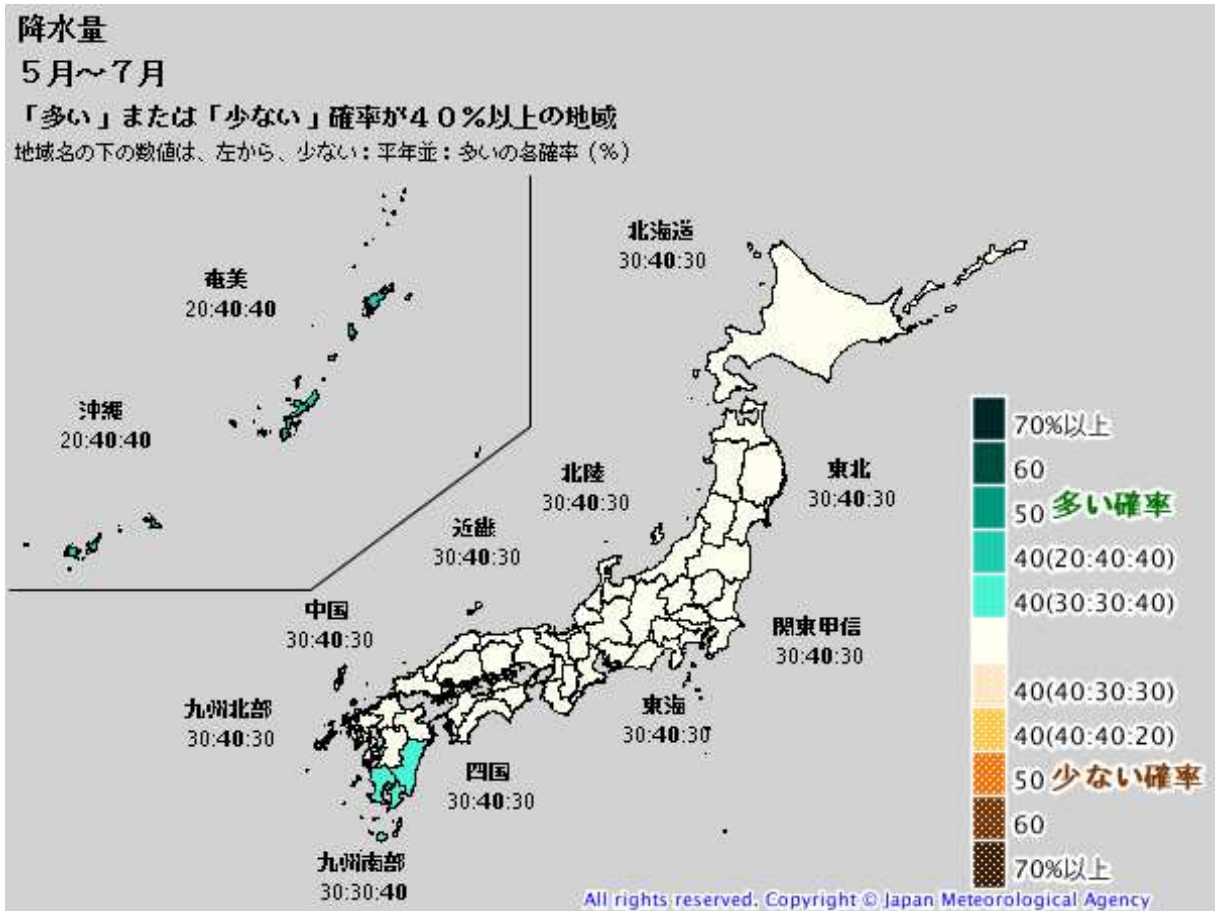
各階級の確率と等級

（東海地方）

気 温	等 級	予 報 確 率	3か月	5月	6月	7月
高 い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40			●	
	+1	30:30:40				
低 い	0		●			
	-1	40:30:30		●		●
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（5月～7月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が40%、多い確率が30%の予報となっています。

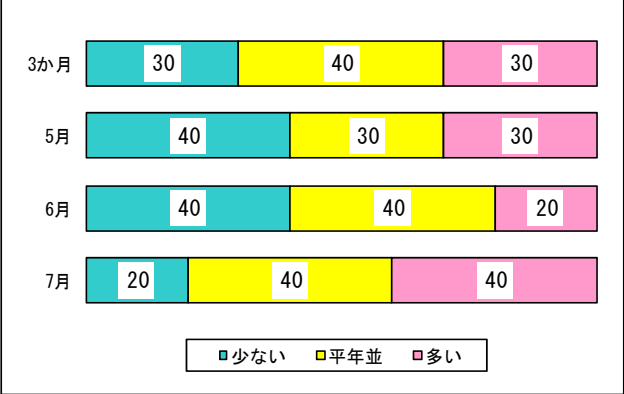


同様に、5月から7月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5 段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[0]、5月は[-1]、6月は[-2]、7月は[+2]となります。

降水量の各階級の確率（%）（東海地方）



各階級の確率と等級（東海地方）

降水量	等 級	予報確率	3か月	5月	6月	7月
多 い	+5	： :70				
	+4	： :60				
	+3	： :50				
	+2	20:40:40				●
	+1	30:30:40				
少 ない	0		●			
	-1	40:30:30		●		
	-2	40:40:20			●	
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				